

地域雇用対策情報マガジン「地域雇用 NOW!」 No.84

実践型地域雇用創造事業シンポジウム 開催のお知らせ!!

今年も「実践型地域雇用創造事業シンポジウム」が、来る平成 29 年 10 月 12 日 (木)に開催されます!! 今回は、その概要と見どころを解説いたします! ぜひ最後までご覧ください♪

『実践型地域雇用創造事業シンポジウム』

日時:平成29年10月12日(木)

13:00~17:00 (開場 12:00)

場所:東京国際交流館 国際交流会議場 参加無料·定員 300 名程度·要予約



会場は今年も東京国際交流館 国際交流 会議場となります。

(東京都江東区青海2-2-1)

ゆりかもめ「船の科学館」東口より徒歩約3分、りんかい線「東京テレポート」B 出口より徒歩約15分です。

ゆったりと居心地の 良い会場です





そもそも、実践型地域雇用創造事業とは…?

"実践型地域雇用創造事業"とは、雇用機会が不足している地域がそれぞれの地域特性を活かし、創意工夫を凝らして雇用を生み出す取組を厚生労働省が支援する事業です。

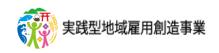
地域における雇用の創造と、それを支える人材育成の取組は、多くの自治体に 共通する重要な課題です。 このシンポジウムは、実践型地域雇用創造事業での 取り組みを紹介したり、地域雇用に詳しい方々にお話を伺ったり、といった盛 りだくさんの内容です! この事業に関わる、あるいは関心を持たれている皆さ まにとって、貴重なお話を聞いていただける機会となっております。 具体的なプログラムはこちら!

1.	主催者あいさつ	13:00~	
2.	事例紹介	13:15~	
3.	基調講演	14:15~	
	(休憩)		
4.	パネルディスカッション	15:30~	
*成果物コンテスト			

それでは、昨年の様子も交えつつ、各項目について見ていきます。

● 地域の事例紹介

このコーナーでは、地域の先進的な取組事例を、映像等を用いてご紹介します。 今年はこちらの2地域のお話を伺います。



埼玉県 加須市

人が繋ぐ「かぞ」 雇用創造プロジェクト 〜地域資源を活かした魅力ある 元気都市を目指して〜

沖縄県 宮古島市

広めよう地域の"宝"!! 総力をあげて挑む宮古島地域力の向上・ 産業の活性化・雇用の創造!!!! ~宮古島地域雇用創造プロジェクト~

昨年は、埼玉県秩父市と千葉県銚子市の2地域に 取組を紹介していただきました。

他地域の事例から自分たちの取組を見直してみたり、 今後の活動についての具体的なヒントをもらえたり と、参考になること間違いなしですね!!



• 基調講演

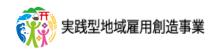
今年の基調講演は、木藤亮太氏にお越しいただきます。



木藤 亮太 氏

(株式会社油津応援団専務取締役· 福岡県那珂川町事業間連携専門官)

1975 年生まれ。福岡県那珂川町出身。宮崎県日南市が実施した全国公募により 2013 年 7 月より宮崎県日南市へ移住。テナントミックスサポートマネージャーとして、"猫さえ歩かない"と言われた油津商店街の再生事業に取り組み、約 4年で 29 の新規出店、IT企業誘致等を実現。「2016 年はばたく商店街 30 選(経済産業省)」を受賞。現在は商店街再生のために結成された株式会社油津応援団専務取締役、地元である福岡県那珂川町の事業間連携専門官として国内各地の地域づくりに関わる。



商店街の再生に成功した実績のある方なんですね!自分たちの地域にも活かせるヒントがもらえそうです!!

• パネルディスカッション

パネルディスカッションのテーマは、事前に参加される皆さまから募集し、その結果に基づいて決まります! 自分自身が活動していく中で疑問に思ったことや不安に思うことは、ここで解決しましょう!!

昨年は、①「観光分野における地域振興・雇用創造」と ②「地域の関係者との連携」というテーマについてお話いただきました。

コーディネーターには、まち・ひと・しごと創生会議有識者委員の樋口美雄教 授をお迎えします。



まち・ひと・しごと創生会議 有識者委員 **樋口 美雄 氏**

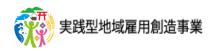
(慶應義塾大学商学部教授)

1952 年栃木県生まれ。商学博士。一橋大学経済学部研究 所客員教授、米国スタンフォード大学経済政策研究所客 員研究員、オハイオ州立大学経済学部客員教授等を経て 現職。専門は労働経済学・計量経済学。厚生労働省労働 政策審議会会長など。

そして、パネルディスカッションのメンバーは、

- ·大橋良一氏(埼玉県加須市長)
- ·長濱政治氏(沖縄県宮古島市副市長)
- ・岡田美弥子氏(北海道大学大学院経済学研究院 准教授・地域雇用開発支援ワーキングチーム)
- · 木藤亮太氏(株式会社油津応援団専務取締役·福岡県那珂川町事業間連携専門官)

の 4 名です!



● 成果物コンテスト

会場では、地域の協議会が開発した商品等の成果物を展示・投票して、食品部門・ものづくり部門のそれぞれ1位を決めるコンテストも開催されています! 昨年は食品部門に30エントリー、ものづくり部門に9エントリーがありました。

こちらが昨年の様子です。





たいへん賑わっていますね!! どれに投票しようか、皆さん真剣に悩んでいます!

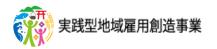
これらの商品は、実際に手に取ったり、味見したりすることができるのです!

そして昨年、たくさんの成果物のなかから選ばれたのは…

食品部門 第1位 銚子市地域雇用創造協議会 ちょうしあわせさば寿司



通常、砂糖・塩・酢で〆る鯖を、塩ではなく銚子の3種の醤油で〆る独自の製法により仕込んだ鯖を2枚重ね、銚子のキャベツをザワークラウト(酢キャベツ)にしてシャリに混ぜ込んだ銚子の魅力を一つに合わせた逸品です。



ものづくり部門 第1位 秩父市雇用創造協議会 秩父ちぢみ風呂敷



「秩父ちぢみ」は秩父の気候・風土を活かした寒中さらしによるパリッとした風合が特徴です。今までは布団カバーやのれんに使われていたものを、「秩父銘仙縞」と「秩父芝桜」をデザインした風呂敷に仕上げました。

さらに、昨年は各部門に特別賞が設けられました!

食品部門 特別賞 帯広地域雇用創出促進協議会 ドルチェきなこうテ



ものづくり部門 特別賞 由利本荘市雇用創造協議会 ミニごてんまりとその加工品



どれも工夫が凝らされた素敵な商品ですね! 今年はどのような商品が並ぶのでしょうか? それは当日のお楽しみです! 今からわくわくしますね!



ちなみに…翌日の経験交流会も必見!!

10月12日(木)のシンポジウムの翌日、10月13日(金)には実践型地域雇用創造事業の担当者等が集う協議会事業推進員等・労働局担当者経験交流会が開催されます!事業実施後地域による事例紹介や地域雇用開発支援ワーキングチームによる応募検討中地域に対する個別相談(※事前予約制)等も行います。地域雇用開発支援ワーキングチームによる個別相談は、検討中の事業構想について、ワーキングチーム委員に気軽に相談できる貴重な機会です!

▶▶▶ 興味がある方は、お近くの都道府県労働局へお問い合わせください!

以上でシンポジウムの紹介を終わります。 少しでも興味を持たれた方は、ぜひお越しください! 参加は無料です!

シンポジウムの申し込みは、インターネットの申し込みフォームから受け付けています。申し込み締め切りは、平成29年10月5日(木)です! ※締め切り後に参加を希望される場合は、お近くの都道府県労働局までご相談ください。

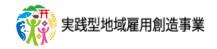
また、FAX や E-mail でのお申し込みも受け付けています。 その場合は、実践型地域雇用創造事業シンポジウムの公式リーフレット裏面に 記載の必要事項をご記入の上、お申し込みください。

▼実践型地域雇用創造事業のホームページはこちらです▼

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000048510.html	
=======================================	==
(担当)	

注1) 本メルマガにより、地域雇用対策の情報を随時お届けいたします。

あらかじめ登録された方のメールアドレス宛お送りしていますが、ぜひ、組織・部署内の皆様に 転送していただき、情報を共有していただければ幸いです。



注2) 今後配信を希望されない場合には、各都道府県労働局を通じてご連絡下さい。 また、メールアドレスを変更される場合にも、同様に各都道府県労働局を通じてご連絡下さるようお願いします。なお、配信不能となったメールアドレスは宛先から削除させていただきますので、ご注意ください。

注3) 本メルマガにつきまして、「このようなコンテンツを掲載して欲しい」などのご要望がございましたら、jissen-team@mhlw.go.jp までお寄せ下さい。